

PART 1

ゴルフ特許 ～カラーゴルフボール～

一昔前は、ゴルフボールの色と言えば、白が主流でした。

しかし、ポーラ・クリーマ選手を始めトーナメントプロが、カラーゴルフボールを使用し始めてからカラーゴルフボールの使用者が増えて、今はブームになっています。ゴルファーのファッションに併せて色が選べるゴルフボールや、従来の色よりさらに見えることを追求したカラーゴルフボールや、香り付きカラーゴルフボールまでも登場しています。

カラーゴルフボールも香り付きカラーゴルフボールも特許とは切っても切れない関係があります。そこで、カラーゴルフボールの特許の2つの例を紹介します。

外見は似ていますが、両者のうち、一方はカバーに蛍光性材料を含ませたカラーゴルフボールであり、他方はカバーに含まれる着色剤の色調を限定しています。両者の違いに興味のある方は、[特許情報プラットフォーム](#)で検索してみてください。

①特許第1813450号

(特開昭58-218977)

発明の名称：ゴルフボール

会社名：アクシュネット・カンパニー

出願日：1983年5月27日



②特許第3862332号

(特開平10-155937)

発明の名称：ゴルフボール

会社名：ブリヂストンスポーツ株式会社

出願日：1996年12月2日



もし、この記事について、ご感想やご意見がありましたら、下記までお問い合わせください。

<問い合わせ先>

アスパイア国際特許事務所

技術グループ

Tel. 03 (3591) 1507 平野 雄也

hirano@aspire-pat.gr.jp